※令和４年度以降入学生用

学校番号	408

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現Ⅱ	2	2	VISTA Logic and Expression Ⅱ VISTA Logic and Expression Ⅱ サブノート

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・まずは標準的な英語に触れ、様々な技能を使って英語というコミュニケーションツールを体感しましょう。特にこの科目では「聞くこと」・「話すこと」・「書くこと」に特化し、主体的に英語を使おうとする態度を養ってほしいと思います。基本的な表現や語彙を中心にクラスのメンバーと楽しく、積極的に取り組むことを期待しています。また、その積極的な態度や姿勢を評価したいと思います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的に関わる事柄について、内容を理解することができる、 ・日常会話内で使用される英語表現について、内容を聞き取り理解することができる。	・日常会話内で使用される英語表現内容を、正しく理解することができる。 ・日常的に関わる事柄について書かれた内容の概要を、図や写真を参考にしながら理解することができる。 ・身近な事柄について書かれた文章を適切に音読することができる。	・相手の話す内容を理解し、それについて簡単な語や表現を使って聞き返したり相槌をうったりすることで言葉のキャッチボールを行うことができる。	・絵、写真等の視覚的補助を利用しながら、簡単な語や表現を使って自身の身の回りの出来事や事柄について簡単に説明することができる。 ・簡単な語句や文を用いて、自己紹介をすることや自分の気持ちを表現することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活、趣味、将来の夢等）についての文を書くことができる。 ・自らに関する情報を簡単な語句や表現を用いて表現することができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、読む・書く・聞く・話すことの技能を適切に身につけ目的や場面に応じて活用することができる。	あらゆるコミュニケーションの状況や場面に応じて、日常的・社会的事象についての情報を読むこと・書くこと・聞くこと・話すことの技能を駆使して、適切に理解し、考え、表現しようとしている。	・コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。 ・授業内で扱う内容に疑問や関心を持ち、積極的に発言したり書いたりしている。 ・相手の話すことや、指導者の問いかけや発問に興味を持ち、積極的に理解しようとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	Lesson1 Guess Who? 誰かわかるかな？ ・ Lesson2 Space Travel 宇宙旅行に行こう！	聞くこと	ab: 「人物やキャラクター」「宇宙旅行」について、対話の概要や要点を聞き取る。	ペアワーク リスニング など
		読むこと	a: 教科書やワークの英文を読み取る。	定期考査など
		話すこと (やり取り)	bc: 「人物やキャラクター」について、現在形・過去形を用いて、対話をする。また、「宇宙旅行」について、不定詞を用いて、対話をする。 bc: 「人物やキャラクター」について、現在形・過去形を用いて、自分のことに変えて対話をする。また、「宇宙旅行」について、不定詞を用いて、自分のことに変えて対話をする。 bc: 「質問する」「描写する」表現を用いて、対話をする。 また、「希望・願望を表す」「提案する」表現を用いて、対話をする。	ペアワーク グループワーク など
		話すこと （発表）	abc:「宇宙旅行」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を用いて、発表する。	ディベート インタビュー プレゼンテーション など
		書くこと	abc: 「宇宙旅行」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を作成する。	ワークシート 定期考査など
	中間考査			
	Lesson3 Where is the Post Office? 道案内をしよう ・ Lesson4 Wonderful World ここオススメ！	聞くこと	ab: 「道案内」「世界のおすすめスポット」について、対話の概要や要点を聞き取る。	ペアワーク リスニング など
		読むこと	a: 教科書やワークの英文を読み取る。	定期考査など
		話すこと (やり取り)	bc: 「道案内」について、前置詞を用いて、対話をする。また、「世界のおすすめスポット」について、受動態を用いて、対話をする。 bc: 「道案内」について、前置詞を用いて、自分のことに変えて対話をする。また、「世界のおすすめスポット」について、受動態を用いて、自分のことに変えて対話をする。 bc: 「場所・行き方をたずねる」表現を用いて、対話をする。 また、「具体的に説明を加える」表現を用いて、対話をする。	ペアワーク グループワーク など
		話すこと （発表）	abc:「世界のおすすめスポット」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を用いて、発表する。	ディベート インタビュー プレゼンテーション など
		書くこと	abc: 「世界のおすすめスポット」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文やポスターを作成する。	ワークシート 定期考査など
	期末考査			
２学期	Lesson5 Job Search 目指せ!! プロフェッショナル ・ Lesson6 New-type Robots! たよりになるね！	聞くこと	ab: 「自己アピール」「ロボットコンテスト」について、対話の概要や要点を聞き取る。	ペアワーク リスニング など
		読むこと	a: 教科書やワークの英文を読み取る。	定期考査など
		話すこと (やり取り)	bc: 「自己アピール」について、動名詞・比較を用いて、対話をする。また、「ロボットコンテスト」について、助動詞（can など）を用いて、対話をする。 bc: 「自己アピール」について、動名詞・比較を用いて、自分のことに変えて対話をする。また、「ロボットコンテスト」について、助動詞（can など）を用いて、自分のことに変えて対話をする。 bc: 「図表を説明する・勧める」表現を用いて、対話をする。 また、「誘う・能力を表す」表現を用いて、対話をする。	ペアワーク グループワーク など

※令和４年度以降入学生用

		話すこと （発表）	abc:「ロボットコンテスト」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を用いて、発表する。	ディベート インタビュー プレゼンテーション など
		書くこと	abc: 「ロボットコンテスト」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文やポスターを作成する。	ワークシート 定期考査など
	中間考査			
	Lesson7 Enjoy Japanese Foods 和食を どうぞ!! ・ Lesson8 Looking for an Apartment 海外での 生活	聞くこと	ab: 「和食のレシピ」「ルームメイト募集の広告」について、対話の概要や要点を聞き取る。	ペアワーク リスニング など
		読むこと	a: 教科書やワークの英文を読み取る。	定期考査など
		話すこと (やり取り)	bc: 「和食のレシピ」について、分詞・数を表す表現を用いて、対話をする。また、「ルームメイト募集の広告」について、形容詞・副詞を用いて、対話をする。 bc: 「和食のレシピ」について、分詞・数を表す表現を用いて、自分のことに変えて対話をする。また、「ルームメイト募集の広告」について、形容詞・副詞を用いて、自分のことに変えて対話をする。 bc: 「数量・順序を表す」表現を用いて、対話をする。 また、「部屋の配置・対比する」表現を用いて、対話をする。	ペアワーク グループワーク など
		話すこと （発表）	abc:「和食のレシピ」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を用いて、発表する。	ディベート インタビュー プレゼンテーション など
		書くこと	abc: 「和食のレシピ」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文やポスターを作成する。	ワークシート 定期考査など
	期末考査			
３学期	Lesson9 Ideas from Nature 生き物って すごいね! ・ Lesson10 Let’s Learn about SDGs! 私たちに できること！	聞くこと	ab: 「生き物」「社会問題」について、対話の概要や要点を聞き取る。	ペアワーク リスニング など
		読むこと	a: 教科書やワークの英文を読み取る。	定期考査など
		話すこと (やり取り)	bc: 「生き物」について、that 節・関係副詞を用いて、対話をする。また、「社会問題」について、関係代名詞・助動詞（should など）を用いて、対話をする。 bc: 「生き物」について、that 節・関係副詞を用いて、自分のことに変えて対話をする。また、「社会問題」について、関係代名詞・助動詞（should など）を用いて、自分のことに変えて対話をする。 bc: 「名称を表す・理由を述べる」表現を用いて、対話をする。 また、「出典・引用を示す」表現を用いて、対話をする。	ペアワーク グループワーク など
		話すこと （発表）	abc:「社会問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文を用いて、発表する。	ディベート インタビュー プレゼンテーション など
		書くこと	abc: 「社会問題」について、自分の考えや気持ち、情報などを書きまとめた文やポスターを作成する。	ワークシート 定期考査など
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度